

越前市たばこ対策宣言

たばこの煙が、健康に悪影響を及ぼすことが明らかになっています。とりわけ子どもについては、自らの意思で受動喫煙を避けることは困難です。このことについて市民が関心を高め、理解を深め、社会全体の共通認識を広めていくことが必要です。

そこで、たばこを吸っている人も吸わない人も みんなが健康で安心して快適に生活することができるまちをめざすことが大切であることから、次のとおり宣言します。

(1) たばこを吸わない人を育てます。

学校での授業等を通じて、たばこの健康影響を学習することで将来もたばこを吸わない人を育てます。

(2) 禁煙を支援します。

禁煙の意向がある人が、禁煙外来の受診や禁煙相談を受けるなど、無理をすることなく禁煙できるための継続的なサポートを推進していきます。

(3) 受動喫煙による健康被害をなくします。

吸わない人は吸う人から、吸う人は吸わない人へ、受動喫煙による健康被害を受けないよう・与えないよう、公共施設での受動喫煙防止を推進していきます。

(4) 喫煙マナーを啓発します。

おもてなしの心を大切に、伝統のある町並みや市民が憩う場の美化に努め、吸い殻のポイ捨て防止など喫煙マナーの向上をめざします。